



2019年7月5日

7月11日～20日は「夏の交通安全県民運動」期間！

タイヤ点検と全席シートベルト着用の大切さを学ぶ交通安全イベントを開催します

J A F（一般社団法人 日本自動車連盟）愛知支部（支部長 寺町一憲）は、7月11日（木）に、夏の交通安全県民運動 P R イベント「交通安全イベント i n 刈谷ハイウェイオアシス」（協力：刈谷ハイウェイオアシス、一般社団法人日本自動車タイヤ協会中部支部）を開催します。

本イベントは、7月11日（木）～20日（土）の「夏の交通安全県民運動」期間中、車での来訪が多い施設でイベントを開催することにより、ドライバーおよび来場者に交通安全を啓発することを目的としています。

■見逃しがちなタイヤの空気圧！タイヤの空気は自然に抜けるので月に1回の点検が必要です。

自動車ユーザーには、事故防止や環境保全のため自動車の点検・整備を行うことが義務付けられています（※1）が、国土交通省のアンケート結果（※2）によると自動車ユーザーによる点検・整備を「全くしない」人が30.5%にのぼり、十分行われているとはいえないのが現状です。しかし一方で、最近ではセルフ給油のガソリンスタンドの増加に伴い、自動車ユーザー自らがタイヤの点検をする必要性は高まっています。そして、J A F への救援要請の中でも、パンクなどタイヤに関するトラブルも上位にランクされています。

タイヤの空気圧の不足はトラブルの原因となるほか、適正值より不足すると、市街地で2%程度、郊外では4%程度燃費が悪化します。そこで、今回のイベントでは安全性や燃費に大きく影響する「タイヤ」にスポットをあて、タイヤの空気圧等点検の重要性についての啓発活動を実施します。この他、時速5キロの衝突を体験することでシートベルト着用の効果と重要性を体験できる「シートベルトコンビンサー（模擬衝突体験車）」、J A F の認定指導員によるチャイルドシートの取り付け状態チェック&適正なチャイルドシートの使用に関するアドバイス、また、反射材効果を体験する「リフレク B O X」や交通安全のクイズに答えて免許証そっくりのカードがもらえる「子ども安全免許証」の発行を行い、「夏の交通安全県民運動」期間中の交通安全に対する啓発活動を行います。

※1 道路運送車両法 第47条の2「自動車の使用者は、自動車の走行距離、運行時の状態などから判断した適切な時期に、国土交通省令で定める技術上の基準により、灯火装置の点検、制動装置の作動、その他の日常的に点検すべき事柄について、目視などにより自動車を点検しなければならない」

※2 国土交通省「自動車の点検・整備に関するアンケート調査」の結果について（調査時期2017年9月6日～9月25日）

■日時 2019年7月11日（木） 10：00～15：00

■会場 刈谷ハイウェイオアシス 産直市場おあしすファーム前（刈谷市東境町吉野55）

■内容

- ・シートベルト効果体験
- ・子ども安全免許証発行
- ・タイヤ空気圧チェック
- ・反射材効果体験
- ・チャイルドシート取り付け状態チェック

※参加および体験は全て無料

※天候等により開催時間や内容を変更する可能性があります

【報道機関からのお問合せ】

J A F 愛知支部事業課 担当：風岡（かざおか）、吉田

TEL：052-872-3867（平日9：00～17：30）

Mail：aichi-koho@jaf.or.jp